



夢・風・海 2022

海光る町学園小佐々中学校
学校だより
(令和4年5月3号)
文責 校長 田雑 健
令和4年5月27日(金)発行

小佐々中校訓 : 「英知 信愛 活力」

望ましい生徒像 : 英知:自ら進んで学ぶ生徒 信愛:心豊かな生徒 活力:健康でたくましい生徒

市中体組み合わせ決定

先週17日(火)に今年度の佐世保市中学校体育大会(以下、市中体と略)に関する各競技の組み合わせ抽選が行われました。試合初戦の相手が決まり、練習に一段と気合が入ってきたことと思います。

対戦相手の情報収集や研究も大切ですが、どんなに手を尽くしても「他人のこと」は変えようがありません。そして今になって「もっと真剣に練習しておけばよかった」と悔やんでも「過去のこと」も変えようがありません。「他人のこと」と「過去のこと」は変えられないのです。

変えられるのは「自分のこと」と「未来のこと」です。これから「変えよう」「変わろう」とする自分自身の気持ちや努力で十分にチャンスがあります。まずは直近の市中体に向けて、頑張ってみましょう。

市中体に向けて気をつけたいポイントが2つ。

1つめは、自分自身の健康管理です。栄養、休養、睡眠をきちんと取り、疲労をためないこと。そのためには規則正しい生活リズムを崩さないこと。市中体に向けた「健康観察」の時期にも入ります。日々の「うがい、手洗い、マスク着用、3密回避」といった感染症対策を徹底しましょう。

2つめは、自分の不注意や軽はずみな行動でけがを「しない」こと。もちろん「させない」ことも重要です。

どちらも特に難しいことではありませんが、同時にとても大事なことです。自分の力を、そしてチームの力を最大限発揮するために、よく考えて行動しましょう。「甘えない強さ」を大切に。

気分を切り替える

前号でも書きましたが、中学校の年間スケジュールはほぼ満杯状態です。うまく気持ちを切り替え、集中すべきことにしっかり集中できた人が成果をあげる。そう考えていいと思います。けれども、「気持ちの切り替え」は誰かがやってくれるものではありません。それは自分でやるしかないので。新たな目標を立て、目標達成に向けて力を尽くしていくことでのみやれることなのです。

左にも書いているように来月は市中体です。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、部活動にも制約がある中ではありますが、今年度も力を発揮する機会が得られるということに感謝し頑張りましょう。



健康と安全が第一です

これも左の記事と関連しますが、気温が変化するこの時期は体調を崩しがちです。健康管理の基本は何と言っても「早寝、早起き、朝ごはん」です。ちょっと早めの夏バテを起こさないように各自で注意していきましょう。熱中症予防のため、水分補給も大切です。水筒も忘れず持参しましょう。

また、自転車使用についても、今年度何回も話をしています。通学であろうが私用であろうが、交通ルールを守り、マナーを尊重すること。自転車使用の絶対条件です。加害者にも被害者にもならないように十分気をつけましょう。

いのちを見つめる強調月間

佐世保市では、毎年6月を「いのちを見つめる強調月間」と設定し、そのうちの1週間を目安に各学校が学校を開放し、保護者、地域の皆様のお力添えをいただきながら、道徳などの授業参観や保護者、地域の方と生徒の交流体験活動などを実施することとしています。このことを通して、子どもたちを大人が見つめ、ふれあうことで豊かな心を育てていくことを目指しています。

「強調月間」設定の背景が平成16年6月に本市において発生した事件であることは皆様ご承知のとおりです。さらに平成26年に発生した事件により、重ねて「いのち」の尊さを心から感じ取り、思いやり深く人と関わることのできる心



豊かな子どもたちに育てていきたい、いかなく
てはならないという思
いが高まりました。

本校では、先に述べた学校を開放する1週間を、今年度は6月27日(月)からとして、取り組んで参ります。各学年での授業参観、懇談会については別途ご案内を差し上げています。また、交流体験活動については今回実施を見送り、時期を見て改めてご案内を差し上げたいと思っております。

感染症対策も考慮しつつの開放となり、ご来校の折にマスク着用や手指消毒などをお願いすることになります。お手数をかけますが、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

熱中症も心配な時期です。
適切な水分補給のために、水筒の持参をお願いします。

自転車の安全利用

5月1日から31日までは「自転車月間」です。

前号でも取り上げましたが、中学生に関わっては「ノーヘル・二人乗り・無灯火」「速度違反」「スマホを使用しながら走行」を原因とする事故が市内でも発生しています。



本校でも、年度当初から繰り返し注意喚起を行っているところですが、なかなか徹底せず、今なお指摘をいただいています。今後も加害者にも被害者にもならないよう、安全第一を考えた指導をつづけてまいります。ご家庭でも自転車使用について、お声かけいただければ幸いです。



「いのちを見つめる」講演会

左の「いのちを見つめる強調月間」中の6月18日(土)アルカス SASEBO 大ホールにて「いのちを見つめる」講演会が開催されます。

